

さあ、
こたあ
答え合わせをしよう！

こたかいせつ 答えと解説

1. 答え：②

かいせつ かがみ くち なか み
解説：鏡で口の中を見てみましょう。

は じゅんばん し き ひと ちが ちゅうし ぜんぶ ぼん
生える順番や時期は人によって違うけれど、乳歯は全部で20本あります。

ちゅうし げつ あか とき した まえ ぼ
乳歯は6～9か月ぐらいの赤ちゃんの時に、下の前歯から生えはじめます。

さい えいきゅうし おとな は は か さい ぜんぶ ぼん
6歳ごろから永久歯（大人の歯）に生え変わって、15歳ごろには全部で28本になります。

2. 答え：全部○

かいせつ にゅうし やくわり
解説：乳歯にはたくさんの役割がありますね。

ほか はついく たすけ かお かたち ととの やくわり
他にもあごの発育を助け、顔の形を整える役割もあります。

しょくじ とき は びょうき しにくえん
食事の時はよくかんだり、歯みがきをしたりして、むし歯や歯ぐきの病気（歯肉炎）にならないようにしましょう。

にゅうし し く やくわり かおう
・乳歯の仕組みと役割（花王）<https://www.kao.co.jp/clearclean/oralcare/nyushi/03/>

3. 答え：②

かいせつ にゅうし ば ね さき びょうき した は ま えいきゅうし おとな
解説：乳歯がむし歯になって根っこの先まで病気になると、その下で生えるのを待っている永久歯（大人

の歯）が元気に生えてこなくなってしまうです。

そのままにしておくと、歯並びが悪くなることもあります。

むし歯になったら、痛くなくても早めに歯医者さんに行って、治療しましょう。

にゅうし ば とくちょう かおう
・乳歯のむし歯の特徴（花王）<https://www.kao.co.jp/clearclean/oralcare/nyushi/01/>

4. 答え：③

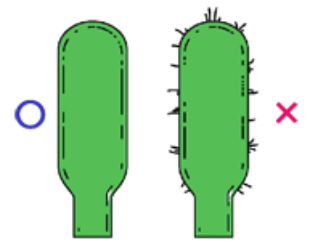
解説：1 か月に1回は歯ブラシを交換して、清潔にしましょう。

でも、裏側から毛先が見えるようになったらすぐに交換しよう。

毛先が開いてしまうと、歯にまっすぐ当たらず、

汚れが取れにくくなります。すぐに毛先が広がってしまうときは

力を入れすぎです。歯医者さんに歯みがきのしかたを教えてください。



・歯ブラシについて（ライオン歯科衛生研究所）

<https://www.lion-dent-health.or.jp/labo/article/tool/01-1/>

5. 答え：全部○

解説：①の奥歯のみぞは、深くて歯ブラシが届きにくいので、汚れが残ります。

②の歯と歯の間は、歯ブラシだけでは汚れが落ちません。デンタルフロス（糸ようじ）を使いましょう。

③の歯と歯ぐきの境目は、歯ブラシの毛先がきちんと当たっていないと汚れが落ちません。毛先が曲がらな

いように、歯みがきの力加減にも気をつけてましょう。

一度むし歯になって治療をした歯も要注意です。詰め物と歯が時間が経つにつれ少しずつすき間ができてし

まうことがあります。そこからむし歯が入りやすくなるので再びむし歯になりやすくなります。

・歯間部清掃（デンタルフロス・歯間ブラシ）厚生労働省健康アクション21支援システム

<https://kenet.mhlw.go.jp/information/information/teeth/h-03-008>



6. 答え：②

解説：「歯肉炎」は、歯と歯ぐきの間に住み着いている、ばい菌が犯人なんです。

大人だけでなく、子どもも歯肉炎になります。みがいていても歯と歯ぐきの境目に汚れ（プラーク）が残っていると歯肉炎になります。「みがいている」ではなく、「みがけている」ことが大切です。

ひどくなると歯がぐらぐらになって最後には歯が抜けてしまう、「歯周炎」という病気になってしまいます。

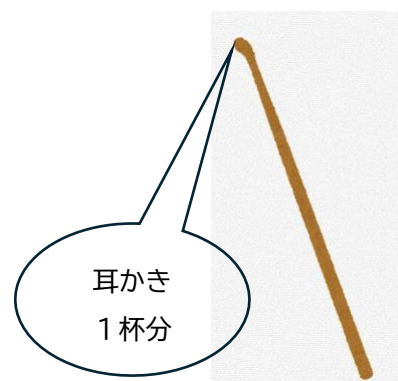
鏡を見てきちんと歯ブラシが当たっているか確認してみがきましょう。歯ブラシだけでなくデンタルフロス（糸ようじ）で汚れをしっかりと落として、むし歯と歯肉炎を予防しましょう。

・親子でやろう予防歯科（クリニック）<https://clinica.lion.co.jp/hahahapark/challenge/>

7. 答え：③

解説：プラークには、むし歯や歯ぐきを病気にするばい菌などが約600種類も住んでいます。耳かき1杯分のプラークの中に1～2億の数のばい菌がいます。

プラークは水にとけにくくて、歯にしっかりくっついているから、うがいでは落ちないです。歯みがきとデンタルフロス（糸ようじ）でしっかり汚れを落とすことが大事です。



8. 答え：すべて○

解説：歯の王様、第一大臼歯でかんだとき、自分の体重と同じくらいの力がかかるといわれています。

歯の中で一番の力持ち、また、大きくてかみ合わせでも大事な王様ですが、実は、生え始めてから1年のうちに、むし歯になってしまうことが多いのです。

むし歯になりやすい理由は3つあります。

1つ目は、生えたばかりの歯はやわらかいことです。

やわらかいのですぐにむし歯になってしまいます。

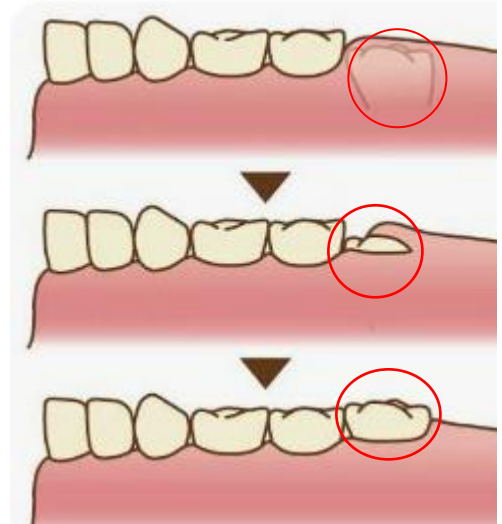
2つ目は、歯の溝が深いことです。むし菌は暗くて狭い溝が大好きで、あっという間に住み着いてむし歯にします。

3つ目は、歯の高さが他の歯と同じになるまで、

1年から1年6か月かかることです。

高さが違うので、歯ブラシが当たりにくく、

みがき残しが多くなり、むし歯になります



・8020財団 <https://www.8020zaidan.or.jp/life/stage3/>

・日本学校歯科医学会 <https://www.nichigakushi.or.jp/publications/kingtooth/>

・歯の王さまってなに？（PDF）

<https://www.nichigakushi.or.jp/wp->

[content/themes/nichigakushi/assets/file/kingtooth/kingtooth_booklet.pdf](https://www.nichigakushi.or.jp/wp-content/themes/nichigakushi/assets/file/kingtooth/kingtooth_booklet.pdf)



なんもん
何問できたかな？
もっと詳しく知りたいお友達は
ともだち
あおじ
青字の URL から調べてみてね。

